

～ 顧問先のバックオフィスDXを支援する新ソリューション ～

請求書管理オプションのご紹介

- ▶ 請求書管理オプションの概要
 - └ 請求書管理オプションで出来ること
- ▶ 顧問先への導入効果
 - └ 会計事務所のメリット

請求書管理オプションの概要

請求書管理オプションは、請求書の受領から仕訳作成、保管までを一元化し、経理上手くんαシリーズと連携して経理業務を大幅に効率化するオプションサービスです。紙やPDFで受領した請求書をAI-OCRで読取り、簡単にデータ化。煩雑だった入力作業やExcelや紙の台帳管理、属人化しがちな経理処理を軽減できます。

請求書管理オプションでできること

① 請求書の処理時間を大幅に削減

具体的には...

- PDFの請求書を複数選択して一括読取
- 紙の請求書はスキャナにセットして「スキャン開始」するだけ
- 適格請求書番号や取引先名・金額・明細まで自動認識



② 取引先名・口座情報の自動マッチング

具体的には...

- 読取った請求書の名称・登録番号と事前に登録された取引先とマッチング
- 口座情報を取引先毎に毎回修正する必要がなくなる
- 未登録の場合はAI-OCRの値をセット、新規取引先として自動登録可能



③ 請求書を“ステータス管理”で進捗を追跡

具体的には...

- ステータスを「新規」→「下書き」→「確定」→「支払済」→「仕訳連携済」で管理
- 一覧画面でステータス・金額・支払期日を横断的に確認可能
- 「確定」後は発生仕訳^{*1}の仕訳情報を作成、支払仕訳^{*2}の仕訳情報も作成可能

※ [* 1]は財務処理dbマスターで発生主義選択時の機能です。[* 2]はDX Connect Gate導入時の機能です



④ 請求書を一元管理、電子帳簿保存も自然に対応

具体的には...

- 取引年月日、金額範囲、取引先名などの複数条件で検索可能
- 訂正履歴を自動記録し、タイムスタンプも自動付与
- いつでも電子帳簿保存に対応可能



請求書管理オプションは

「**入力の自動化**」・「**管理の一元化**」・「**会計との連動**」

3つの課題をまとめて解決する“**請求書DXの基盤**”です

顧問先への導入効果

① 請求書の処理時間を大幅に削減

Before

- 毎月届く請求書を1枚ずつ手入力
- 月末は入力作業で残業
- 明細の転記ミス

After

- AI-OCRで請求書を読み取るだけ
- 取引先名、金額、明細も自動入力
- 入力作業は「確認するだけ」に変わる

② 支払漏れ・二重支払いを未然に防止

Before

- 紙の請求書が机に散乱
- 支払期日を管理しきれず、催促で気付く
- Excel管理で重複入力、二重支払いのリスク

After

- 受領した請求書は一元管理
- 支払期日、ステータスを一目で確認
- DX Connect Gate^{*3}連携で支払いも自動化

※ [*3]のDX Connect Gateは支払情報を金融機関へ連携し、決済から仕訳作成まで自動化するサービスです。

③ 電子帳簿保存対応をラクに実現

Before

- PDFの保存→フォルダ分け→ファイル名を手入力
- 検索要件を満たす工夫が必要
- タイムスタンプ付与の運用が複雑

After

- 読み込んだ請求書に自動でタイムスタンプ付与
- 金額・日付・取引先などの検索要件も標準装備
- 訂正履歴（バージョン管理）も自動で記録

〔業務フローイメージ〕



※ [*4]はDX Connect Gate導入時の機能です。

会計事務所のメリット

項目	Before	After
月次資料の回収	請求書が揃わず月次作業が進まない	顧問先側でデータ化され資料不足が減る
仕訳作成	手入力中心で負担大	自動生成によりチェック中心
証憑チェック	証憑探しや突き合わせが大変	仕訳と証憑が連動し、照合がスムーズ ^{*4}
電帳法への対応指導	顧問先毎に指導が必要	システム標準対応で指導負担が減る
問い合わせ対応	支払・処理状況の確認が都度必要	必要情報が整理された状態でデータが届く
業務の標準化	月末・月初に入力作業が集中	入力工数が減り、作業量の標準化が進む
顧問先支援の質	記帳に追われ分析などに時間を割けない	記帳負担が減り、提案・助言に時間を割ける

会計事務所と顧問先にとって効率化の好循環が生まれます

＊ ＊ 請求書管理オプションの詳細は担当営業へお問い合わせください ＊ ＊